

津山市立つやま東幼稚園が完成

園こども保育課 ☎32-7039



2月末に完成し、4月から開園した津山市立つやま東幼稚園（高野本郷）は、木の温もりを感じられ、太陽の光が差し込む明るい園舎です。近くには公園があり、恵まれた環境の中で地域の皆さんに愛される幼稚園となるよう、幼児教育・子育て支援の一層の充実を目指して取り組んでいきます。

なお、津山市立つやま西幼稚園の運営は、1学期中は旧鶴山幼稚園の園舎（小田中）で実施し、2学期から新しい園舎（二宮）で開始します。

津山市立つやま東幼稚園



木造平屋建ての園舎



5歳児用の保育室

津山市立つやま西幼稚園



工事の状況

新しい園章が決まりました

新しい園章のデザイン案は、岡山県立津山工業高等学校デザイン科の皆さんに考案してもらいました。

津山市立
つやま西幼稚園



津山市立
つやま東幼稚園



ザ・シロヤマテラス津山別邸オープン

園経済政策課 ☎32-2081



津山国際ホテルが移転新築し、ザ・シロヤマテラス津山別邸（山下）として、2月27日に開館しました。地上9階・地下1階建てで、地域産品などを扱う売店やレストラン、65室の客室のほか、300人以上収容可能なコンベンションホールなども備え、経済活動をはじめ、地域内外の交流の場として期待されます。



大規模な会議やイベントができるコンベンションホール



ホテルの外観



地産ダイニング「みまさかキッチン」



地産ショップ「みまさかマルシェ」

津山市第5次総合計画 中期実施計画を策定しました

園みらいビジョン戦略室 ☎32-2027



市では、2019年2月に「津山市第5次総合計画 中期実施計画」を策定しました。この計画は、総合的なまちづくりの指針となる第5次総合計画の実行計画で、期間は2019年度～2021年度の3年間です。

第5次総合計画の策定時に2016年度～2019年度の4年間で前期実施計画の期間としていましたが、厳しい財政状況や少子高齢化に対応するとともに、計画内容の再構築を図り事業効果をより確実なものとするため、中期実施計画の始期を1年前倒しして策定しました。

市民ニーズや社会情勢の変化、将来の財政負担への影響などを総合的に勘案し、直面する課題への対応をはじめ、10年先、20年先を展望した施策として、167の主要事業を取りまとめています。

主な取り組み例

財政再建の断行と経済活性化

農林業の活性化

農業ビジネスモデルの構築、生産者と消費者をつなぐ地域商社の設置、農産物直売所の地域外への設置、地域材の需要拡大など

商工業・観光産業の活性化

企業の技術力向上や新規出店の支援、人・物・情報の交流によるにぎわいの創出など

行財政改革の推進

新たな組織体制の構築や民間活力の導入など



少子高齢化の抜本対策

子育て支援体制の強化

地域子育て支援センターの設置や全学区対応型放課後児童クラブの新設など

出生率向上対策

不妊・不育治療費用の助成制度の拡充や出会い・結婚のサポートなど

シニア世代の社会参画支援

シニア世代と企業とのマッチング(結び付け)や住み慣れた地域で生活するための多面的支援など



将来を見据えた人材育成

幼児教育・学校教育の充実

幼稚園・保育園(所)・認定こども園と小学校の連携による独自接続カリキュラムの活用、教師業務アシスト員や英語強化支援員、部活動指導員の配置など

リカレント教育※1の充実

就業につながる人材育成プログラムの実施や幅広い年齢層への学びの場づくりなど

※1 生涯にわたって、教育と就労を交互に行うことを勧める教育体制のこと



その他の主要事業

災害に強いまちづくり

ポンプゲート整備の加速化や非常時備蓄物資の確保、ため池ハザードマップの作成など



利便性の高い都市機能の充実

道路整備の推進や城下・城東・城西地区の一体的なまちづくりなど



※津山市第5次総合計画 中期実施計画は、市ホームページでもご覧いただけます